

5月20日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open	3,220.0	32.550	990.2	965.5
High	3,252.9	32.795	1,009.6	983.5
Low	3,209.1	32.380	987.1	959.5
Settlement	3,233.5	32.507	1,005.9	981.8
Change	46.3	0.153	15.7	22.2
EFP	\$2.00 \$4.00	¢ 13.00 ¢ 16.00	\$2.00 \$4.00	\$0.00 \$2.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	3,238.45	3,261.55
Silver	32.500	
Platinum	1,011.00	1,025.00
Palladium	976.00	996.00

コメント

Precious Metal

金：上昇、銀：上昇、プラチナ：上昇、パラジウム：上昇
 欧州時間、ドイツ生産者物価指数が市場予想を下回ったがメタルへの影響は限定的。アジア時間軟調に推移していたことを受けて買いが入り、貴金属全般上昇した。米国時間、経済指標の発表はなし。セントルイス連銀のムサレム総裁は関税措置について「総じて見れば経済活動を鈍らせ、労働市場の一段の軟化につながる可能性が高い」と述べたことなどからドルは軟調な推移を継続。これに伴いメタルはさらに上昇幅を広げ、全メタル大幅上昇で終えた。一方で米株式市場ではS & P 500種が7営業日ぶりに下落。4月に付けた安値水準から20%ほど上げており、一段の上昇を促す材料に欠けた。また、イスラエルがイランの核施設への攻撃を計画している可能性があるというCNNの報道を受けて、中東情勢悪化懸念が強まり安全資産見合いで金の上昇をサポートした。

FX

ドル円：下落、ユーロドル：上昇
 ドル円：軟調な推移を継続。関税が米国経済に長期的な影響を与える可能性が高いとする有識者の発言を受けてドルが軟調であることに起因する。また、イスラエルとイランの緊張上昇を受けて安全資産としての円買いも要因。
 ユーロドル：欧州時間、ドイツ生産者物価指数は前月比の市場予想-0.2%を下回り-0.6%。アジア時間から上昇していたユーロは一時反落したが、その後ドル安に伴い再び上昇。ECBによる年内利下げ回数について2回との見方が徐々に優勢になりつつあるが、方向感のない推移が続いている。
 ドル円：144.51 ユーロドル：1.1283

5月19日 週の経済指標一覧

	05/19 (月)	05/20 (火)	05/21 (水)	05/22 (木)	05/23 (金)
USA	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
Asia	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
Europe	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前

Source: Yahoo Finance

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2025/5/14	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	29.8	480.0	2,591.0	799.6
Short	9.2	155.7	1,848.6	1,761.4
Net	20.7	324.3	742.4	-961.8
Change	-0.4	-8.3	-16.0	-21.2

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。